

ゆうかり

SINCE 1957

Vol.
62

令和2年
6月1日

編集・発行責任者
日野 博愛



今年もきれいな桜が咲きました

社会福祉法人 ゆうかり学園

法人所在地

〒839-1216

福岡県久留米市田主丸町中尾1274-1

TEL(0943)73-0152 FAX(0943)73-0524

<http://www.yuukari.or.jp>

- ・医療型障害児入所施設・療養介護事業所
ゆうかり医療療育センター
- ・児童発達支援センター コアラ園
- ・障害者支援施設(就労継続支援B) 耳納学園
- ・障害者支援施設(生活介護) 千歳療護園
- ・障害者支援施設(生活介護) 第二千歳療護園
- ・相談支援事業所 夢の紀

**当園における流行性疾患、感染性
胃腸炎、インフルエンザおよび新
型コロナウイルス感染症等に対し
ての取り組み**

ゆうかり学園 ゆうかり医療療育センター所長

小児科医師 大滝 悦生

毎年のことですが冬になりやすと流行性感染症では、おう吐、下痢を伴う感染性胃腸炎や高熱、咳を伴うインフルエンザがよく知られております。これらの感染症においては、私どもは、学園内に感染症対策委員会を設置し定期的に会議をひらき、それらの感染症発症時点で対策を協議してまいります。その具体的な取り組みについてお話させていただきます。病棟内では発熱、おう吐、下痢にて流行性感染症を強く考える場合は、その利用者様を個室対応として排泄物に対して薬品処理をし、個室および病棟の出入り

園施設コアラ園および外来におみえになる利用者さまには外来受付において、リハ前診察として本人様そして付添様の体温測定、問診にて健康状態を確認して入室していただくいております。毎回、外来におみえになるたびに笑顔で自らすすんで、おでこをみせてくれる子どもさんに癒されております。ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

このたびの新型コロナウイルス感染症の流行においては、今までの流行性感染症と違って無症状のまま経過していく人、発症までの期間が比較的長く確定診断が遅れ、対応が困難な状況にあります。さらにワクチンおよび治療薬もありません。このためマスク装着、こまめな手洗いが求められます。今年の2月から徐々に大都市圏にて発症者が急増し、福岡市においても同様の経過がみられ、当園としても対応策として令和2年2月25日より入所（児）者へのご面会を控えていただいております。わたくしども職員の取り組みとしましては館内常時マスク装着、手洗いの徹底、また外部から出入りされる業者、訪問者の方々にも玄関口のみでの対応とさせていただきます。館内への立ち入りは、ご遠慮いただいております。こうしたなか4月に入り、厚労省、県から非常事態宣言がなされ福岡県も指定対象地域となりました。久留米市においても3月末日から4月にかけて、発症者が複数みられはじめ4月13日に久留米市長より協力要請のメッセージを受け、4月15日から外来療育をやむなく中止とさせていただきますました。中止のご連絡を差し上げるにあたり保護者の皆様には、ご理解とご賛同をいただきまして誠にありがとうございました。この紙面を



また皆に会える日を楽しみにしているもん!!



僕も感染しないようにフェイスシールドをつけているよ!!

かりて御礼申し上げます。深く感謝申し上げます。今後、面会および外来療育の再会については、4月末日の現時点は予測はできませんが一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束し、自由な外出が可能となりますように願っております。

こえだ物語

57

☆コアラ園の活動☆

「児童の発達支援を！」

ゆうかり学園の中には、コアラ園という児童を対象として療育活動を行う施設があります。そんなコアラ園とはどんな施設で、どういった療育活動を行っているのか、コアラ園のスタッフの方にインタビューさせて頂きました。

「コアラ園とはどのような施設ですか？」

コアラ園では、就学前までの児童が月曜日から金曜日まで週一回から二回で、保護者の方と一緒に通園されています。一日の定員は二〇名で、午前グループと午後グループに分かれて療育を行っています。あそび教室という療育の中で色々な遊びを提供しています。親子で参加していただく中で、遊びを通して注目の達成感を感じられる環境作りや子ども達一人一人の成長に寄り添い、適切な関わりができるように取り組んでいます。



ここがコアラ園です😊

「コアラ園で行っている療育活動や行事にはどのようなものがありますか？」

療育活動では、粗大運動遊びとしてトランポリンや平均台、雲梯、ブランコなど全体を動かす遊びや脳の発達を促す指先を使った知育遊びで、シールやお絵かき、ひも通しなどの遊びをしています。また、色々な感覚に触れる感覚遊び、粘土、片栗粉、スライムなどの遊びの中で「楽しい」「面白い」という意欲を育み、発達全体を促進する様々な療育を行っています。季節の行事としては、七夕やクリスマス会、初詣、節分、卒園式などを行っています。その季節に合ったクッキングもあり、子ども達が実際に調理したり見ること苦手なものにもチャレンジできる気持ちを大事にしながら行っています。また、法人内の施設やスタッフに協力していただき、各クラス年齢で異なりますが、音楽療法やいけばな教室、陶芸教室も行っています。



運動あそびでブランコ 楽しい♡

「療育活動の中で心がけていること、工夫していることなどあれば教えてください。」

子ども達の気持ちに寄り添いながら、皆の中で認められる、褒められるという小さな成功体験を積み重ね、達成感を感じるといふ体験を大切にしています。



節分お歌あそび♪

「この仕事をされていて良かったと思うところなどあれば教えてください。」

私たちが行っている遊びの中で、子ども達の好きなこと、できることが見つけられ、子ども達が笑顔で遊ぶ姿を嬉しそうに見守る保護者の方の姿が見られた時です。



鬼が来た～😊

「最後に何か一言あればお願いします。(今後に向けてのことなど)」

子ども達と保護者の方の笑顔をとくさん引き出せるように頑張っています！

お忙しい中時間を頂き、ありがとうございます。利用されている児童の個性や能力を最大限に発揮できるように、職員の方々が日々利用者様のことを考え、工夫しながら発達支援を行っているということがよく伝わってきました。今後も、利用者様の生活がより楽しく、より充実したものであるように、利用者様に喜ばれるようにがんばってください。

今日の仲間 45

ご入学、おめでとうございます。今回は、この春ピカピカの1年生になられた利用者さまをご紹介します。

- 質問**
- ① 自己紹介をお願いします。
 - ② 1番の楽しみは何ですか？
 - ③ 皆さんにひとこと。

【中学部】おひさま寮
井上 由梨さま (12歳)

① 訪問学級中学1年生になりました。井上由梨です。
② 新しい先生と色々な勉強をするのが楽しみです。
③ 皆さん、おひさま寮に遊びに来られた際は、ぜひお話ししましょう♪待っています。

【中学部】なかよし寮
坂本 徠奈さま (12歳)

① 4月から中学1年生になりました、坂本徠奈です。

② 学校では新しいことにたくさんチャレンジしていきます。
③ みなさん、是非なかよし寮にも遊びにきてください。

【中学部】なかよし寮
北原 歩華さま (12歳)

① 今年から中学1年生になりました。北原歩華です。好きな教科は算数と国語です。
② 先生と一緒に勉強できる事がとても楽しみにしています。
③ 中学部としてもっと色々頑張りたいと思います。

【高等部】なかよし寮
杉山 光輝さま (15歳)

① 4月から高校1年生になりました。杉山光輝です。好きなことはダンスです。
② 1番たのしみは、勉強です。たくさんのお話を学んで、学校生活を過ごしていきます。
③ これからも、みなさんよろしくお願いします。

【高等部】なかよし寮
天野 凜太郎さま (15歳)

① 高校1年生になりました。天野凜太郎です。趣味は韓国ドラマを観る事です！
② 1番の楽しみは、授業です。好きな歴史をもっと勉強して行きたいです。
③ 高校生らしくきちんと私生活もやっていきたいです。



施設だより



— こんな楽しいことがありました —

セルフ耳納学園

～開園記念～



△ ラーメンおいしい～♪



△ 食事会でお祝い



△ おしくいただきました♪



△ 淵上係長ありがとうございました。また遊びに来てください。

障害者支援センターちとせ

～ドライブ外出～



△ ちょっとドライブしてたら桜が咲いてました。

千歳療護園・第二千歳療護園

～綿あめ作り～



△ 綿あめを作って食べました。

～長寿お祝い～



△ 祝米寿！
これからも笑顔で元気に過ごしてください。



△ 祝還暦！

コアラ園

～楽しいあそび教室～



△ 僕が作った車…かっこいいでしょ!!

▽ 園庭のブランコ大好き♡楽しい!!



△ しゃぼん玉たくさん作るよ～!!

おひさま寮

▽ お似合いのお二人様～♪



～ひな祭り～

～ドライブ外出～



△ きれいな桜とハイチース!

▽ 誕生日おめでとう!!



～お誕生会～

なかよし寮

～お誕生会～



△ 今日誕生日会! みんなに囲まれてのお祝いでした!

～生け花教室～



△ 午前活動は生け花教室です! 個性たっぷりの生け花ができました。

～花祭り～



△ 花祭りの行事を食堂にて開催しました!!

ともだち寮

～お釈迦様祭り～

鬼が来た...
▽ コワ～い...



△ お釈迦様の登場!!



～節分行事～

～ひな祭り～



△ お雛様に変身! 照れちゃうな～

誕生日祝ってもらって嬉しいな(笑)
▽



～お誕生会～



新任職員研修の一コマ、車椅子実技の時間。皆がみる中で緊張されたと思います。お疲れ様でした(^^)



今年の新人の方と理事長、所長たちと記念撮影。まだまだ緊張されることが多いかと思いますが、新しい仲間として今年からよろしくお願い致します。

辞令交付式・新任職員研修

4月1日、辞令交付式と1回目の新任職員研修がありました。今年は18名の方が参加され、辞令交付式後に自己紹介、事務局長講義、車椅子実技、施設見学などがありました。初日で緊張したと思いますが、充実した研修になったと思います。

車椅子寄贈

1月27日、日本生命様より車椅子の寄贈がありました。様々な場面での利用者が快適に過ごしていただくように使用させていただいています。職員にとっても日々の支援において、貴重な車椅子をありがとうございます。



寄贈していただいた車いす。大切に使用させていただきます。

善意のかずかず

いつも心温まるご厚情を賜り、感謝申し上げます。(順不同、敬称略)

古賀和男(寄付金)、古賀博之(バスタオル)、パイオニア労働組合(DVD)、日本児童図書出版協会

お知らせ

盆踊・花火大会の中止

例年、好評をいただいている盆踊・花火大会ですが、今年は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、中止致します。

新人職員紹介

ゆうかり学園の新しい仲間をご紹介します。

- 時 京佑 育成員
ゆうかり医療療育センター 育成部育成第一課
- 森 収平 育成員
ゆうかり医療療育センター 育成部育成第二課
- 江藤 優志 育成員
ゆうかり医療療育センター 育成部育成第三課
- 原武 優子 看護師
ゆうかり医療療育センター 看護部看護第一課

- 柳 久美 看護師
ゆうかり医療療育センター 看護部看護第一課
- 木下 学 看護師
ゆうかり医療療育センター 看護部看護第二課
- 毛利 邦彦 看護師
ゆうかり医療療育センター 看護部看護第二課
- 江藤 真美 看護師
ゆうかり医療療育センター 看護部看護第三課
- 中垣 和人 准看護師
ゆうかり医療療育センター 看護部看護第三課
- 水原 秀記 介護福祉士
ゆうかり医療療育センター 看護部介護第二課
- 井上 猛 作業療法士
ゆうかり医療療育センター 訓練部作業療法課
- 菊池 唯 作業療法士
ゆうかり医療療育センター 訓練部作業療法課
- 山田直実 言語聴覚士
ゆうかり医療療育センター 訓練部言語療法課
- 奥田梨加子 言語聴覚士
ゆうかり医療療育センター 訓練部言語療法課
- 田籠 裕次 運転手
ゆうかり医療療育センター 総務部管理課

編集後記

新年度が始まり早一ヶ月。4月も終わり、気持ちの良い5月がやってきました。コロナウイルスの影響で、世間はまだまだ騒がしい。昨日は私たちが日常生活にも色んな影響が出ており、心労が絶えません。コロナウイルスの影響で、夏の盆踊り・花火大会も今年中止となり、残念な思いです。1日も早い収束を祈るばかりです。さて、ゆうかり学園では、令和の絆「ONE TEAM」(品位・情熱・結束・規律・尊重)を本年度のテーマとし、職員一人ひとりが、個々の思い・力を合わせ、皆様の思いに込められるよう「ONE TEAM」となり支援させていただきます。至らぬ点もあるかと思いますが、今後とも、よろしくお願いたします。

- 中川 祐菜 事務員
ゆうかり医療療育センター 総務部総務課
- 田代 一香 生活支援員
千歳療護園 生活部生活支援課
- 鳥越 佳加 生活支援員
千歳療護園 生活部生活支援課
- 吉松 正 調理師
第二千歳療護園 総務部給食課

令和2年度事業計画

1、重点項目

①2020年社会福祉法人ゆうかり学園テーマ

令和の絆×ONE TEAM
(品位・情熱・結束・規律・尊重)

このテーマを念頭に置き、大きく変換していく福祉情勢に立ち向かっていく気概と信念を持ち、利用者様の安全・安心・快適の実現と、生活の質の向上を図ることとする。同時に社会福祉法人に求められるニーズに的確に対応して更なる福祉の向上を図ることとする。

②事業体系の見直し

従来の課題であった耳納学園の経営安定を図るため、事業体系を現在の就労継続支援B型から令和3年4月1日に生活介護へ移行する。

③利用者の接遇向上・職員の資質向上

法人・各施設の安定的な経営を図るために、利用者様への接遇向上及び職員の資質向上更に優秀な人材の確保等が必要であり、これまで以上に職員研修等の機会・充実を図り、利用者本位のサービスを一層充実させることに努める。

④働きやすい職場の構築

働き方改革の実施やハラスメン

ト防止対策等法人を取り巻く様々なニーズを的確に把握していくことは勿論であるが、前記③を効果的に達成していくためにはハラスメントのない職場作りが不可欠である。それが起こらない、起こさせないという決意と共に見逃せない、見て見ぬふりを撲滅することが必要。法人としてこれまで以上に

対応していくことによりハラスメント等が生まれにくい職場環境を実現することで、職員が働きやすい職場を構築し、利用者本位のサービスに繋げていくことに努める。

⑤障害者総合支援法の改正に対する対応
本年は4月1日より診療報酬が改正、診療報酬本体+0.55%、薬価-1.01%、全体では-0.46%相当となっている。全体で3回連続のマイナス改定であり、請求業務に漏れないように一層の努力を行う。また、障害児支援のあり方については検討会で継続して審議されているところであるが、中央からの情報を注視しながら的確に対応していくこととする。

⑥障害福祉サービス費等報酬改定への対応
令和3年4月の障害福祉サービス費等報酬改定に向けて改定検討

チームにより議論が本格化する。本法人内の入所・通所事業所においては様々な機会を通じて国への要望活動を行っていく。

⑦共生型サービス事業の実施

同一の事業所で一体的に介護保険と障害福祉サービスを提供する取り組みで、これまで障害者が65歳になつて介護保険の被保険者となつた際に使い慣れた障害福祉サービス事業者を利用できなくなるケースがあった。千歳療護園通園部門に対象者がおられ本年6月1日より共生型サービスを開始し継続して利用をして準備をすすめて行く。

⑧地域福祉の推進

久留米市委託事業「久留米市東部障害者基幹相談支援センター」並びに障害者相談支援事業所「夢の紀」における相談支援や児童発達支援センターコアアラ園を中心に放課後等デイサービス事業、保育所等訪問事業の充実、更に短期入所・日中一時支援を含め、在宅障害児者のニーズを的確に把握しながら地域福祉の増進のために更に努力していくこととする。

⑨新型コロナウイルス感染症対策

厚生労働省通達及び国の基本方針に基づき2月26日、本法人の

基本指針を策定し、保護者、職員他関係者等へ協力依頼及びその周知を図っているところであり、新年度以降の感染状況や国の対応等に鑑み、継続して対応する。

2、定例事業

①韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業

交流研修事業については、新型コロナウイルスをはじめ国内外の諸般の事情を考慮、本年も開催を見送ることとした。来年度以降の在り方については今後の検討課題とする。

②盆踊・花火大会

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止する。

③運動会の開催

本年は10月10日(土)に久留米市東部運動公園にて開催する。雨天の場合は好評を博しているレクリエーションを実施する。

④耳納学園展示即売会

第14回目となる『ゆめタウン久留米』での展示即売会を2021年1月初旬に開催する。

⑤浮羽コーニとの交流事業

社会福祉法人浮羽コーニ(うきは市)と施設間交流事業を昨年度初めて取り組んだ。本年度も引き続き実施し、相互の職員研修を

3、その他の事業

①第二千歳療護園の天井走行リフト設置について

丸紅基金助成金を申請し、第二千歳療護園浴室に天井走行リフトを設置し、利用者の安心・安全の確保及び職員の身体的負担軽減により更なるサービス向上につなげる。尚、本助成金が不採用になつた場合は全額自己資金で実施する。

2019年度事業報告

1、評議員会・理事会の開催状況

第一回評議員会

平成31年4月16日(火)

第二回評議員会

令和元年6月11日(火)

第一回評議員会・第三回評議員会

令和元年6月26日(水)

第四回評議員会

令和元年9月30日(月)

第五回評議員会

令和元年11月20日(水)

第二回評議員会

令和元年12月9日(月)

第六回評議員会

令和2年3月13日(金)

第三回評議員会

令和2年3月24日(火)

2、助成事業関連

①国土交通省自動車事故対策補助による事業

標記について、引き続き10、

926,000円の補助金の交付を受けて、入所施設支援費4,6

46,000円(内自己資金646,000円)及び人材雇用費として6,926,400円を支出した。福祉機器(天井走行型リフト、床走行リフト)を整備した。

②歳末助け合い「まごころ募金」備品等購入助成

令和2年2月5日、西日本新聞民生事業団より打診があり、ドラム式洗濯乾燥機1台を購入することとし、事業団と協議を行った。総事業費154,000円内助成金150,000円であった。

3、賛助会員の状況

今年度の加入状況は個人会員43名及び5団体であった。盆踊り花火大会、運動会への案内及び広報紙(年3回発行)を送付した。

また、温泉利用者数は延1,825名、(前年度2,110名)一日平均20.73名であった。

4、利用者様のサービス向上に関する事項

苦情解決委員会をはじめとする各委員会活動を通じて、利用者様のサービスの向上、並びに職員の資質向上に努めた。

5、定例事業

①盆踊り・花火大会の開催

大会期日を2019年7月25

日(木)※雨天時順延とし、4月に各施設、部署へ実行委員の選出を依頼する。5月27日に、行政機関や各協力機関への挨拶や依頼を正副実行委員長で出向する。実行委員会は、第1回目を5月15日とし、毎週水曜日に開催した。

5月に食品売店、6月には打ち上げ花火関連の許可申請等を各関係機関へ提出する。7月18日より会場作業を開始し、設営に取り掛かる。7月19日には、実行委員会最終打ち合わせを行い、7月25日に盛大に開催した。猛暑の中での開催になったが、利用者様の体調を考慮し大会の時間を短縮するなど変更を行なった。

②運動会の開催

開会期日を2019年10月19日(土)※雨天中止とし、2月に東部運動公園の調整会議にて、会場の確保を行う。3月に各施設、部署へ実行委員の選出を依頼する。実行委員会は、第1回目を8月22日とし、毎週水曜日に開催した。前日からの雨のため、開催を中止した。なお、各施設、寮で室内レ

クリエーションを中心を実施した。

③韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業

恒例の職員交流事業は諸般の事情により本年度は開催中止とした。

④耳納学園展示即売会

第13回目となる恒例の展示即売会を本年度は1月11日(土)から13日(祝)まで『ゆめタウン久留米ウエストコート』にて開催した。

6、職員研修事業(園内)

①外部講師による人権研修

②園内研修会の実施

③新任職員研修

7、委員会活動

苦情解決委員会をはじめ各委員会活動を活発に行ってきた。

8、2019年度心身障害児者の施設利用状況

施設	定員		延人数		延回数		
	定員	延人数	延回数	延回数	延回数	延回数	
ゆめタウン医療センター(医療型障害児入所)	(150)	8,131	86.3	21名	383日	12名	76回
〃 (療養介護)		39,231					
コアプラ(児童発達支援)	(20)	3,027					
〃 (放課後等デイサービス)	(10)	279					
〃 (保育所等訪問)		18					
耳納学園(施設入所支援)	(34)	9,871	79.3				
〃 (就労継続支援B型)	(40)	6,458	67.8				
千歳療護園(施設入所支援)	(40)	14,402	98.8		38名		
〃 (生活介護)	(50)	11,688	89.2				
第二千歳療護園(施設入所支援)	(40)	14,464	98.7		41名		
〃 (生活介護)	(40)	10,352	98.7				

2019年度本法人の決算状況 (令和2年3月31現在)

	予算	決算
事業活動収入計(1)	2,366,823,166	2,359,258,606
事業活動支出計(2)	2,274,637,500	2,224,516,427
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	92,185,666	134,742,179
施設整備等収入計(4)	4,200,000	4,200,000
施設整備等支出計(5)	118,538,680	116,917,001
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-114,338,680	-112,717,001
その他の活動収入計(7)	16,300,000	16,223,590
その他の活動支出計(8)	24,246,190	13,245,308
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-7,946,190	2,978,282
予備費(10)	554,092,148	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-584,191,352	25,003,460
前期末支払資金残高(12)	573,191,352	573,191,352
当期末支払資金残高(11)+(12)	-11,000,000	598,194,812

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1. 流動資産合計	749,908,277
2. 固定資産合計	3,677,845,887
資産合計	4,427,754,164
II 負債の部	
1. 流動負債合計	319,593,763
2. 固定負債合計	692,245,741
負債合計	1,011,839,504
差引純資産	3,415,914,660

資産の部		負債の部	
流動資産	742,649,555	流動負債	333,520,407
固定資産	3,767,068,387	固定負債	718,217,875
基本財産	3,085,260,102	負債の部合計	1,051,738,282
その他の固定資産	681,808,285	純資産の部	
		基本金	97,640,890
		国庫補助金等特別積立金	1,223,980,400
		その他の積立金	284,603,180
		次期繰越活動増減差額	1,851,755,190
		(うち当期活動増減差額)	29,281,844
		純資産の部合計	3,457,979,660
資産の部合計	4,509,717,942	負債及び純資産の部合計	4,509,717,942

	当年度決算
サービス活動収益計(1)	2,333,903,532
サービス活動費用計(2)	2,357,332,531
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-23,428,999
サービス活動外収益計(4)	25,821,235
サービス活動外費用計(5)	5,956,143
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	19,865,092
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-3,563,907
特別収益計(8)	5,411,717
特別費用計(9)	4,353,701
特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,058,016
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-2,505,891
前期繰越活動増減差額(12)	1,851,755,190
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,849,249,299
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	16,223,590
その他の積立金積立額(16)	12,017,801
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,853,455,088